

「和紙:日本の手漉和紙技術」

○ 拡張提案追加対象案件(1件)

重要無形文化財の名称	保持団体	県名	市名
<small>えちぜんとり こし</small> 越前鳥の子紙	越前生漉鳥の子紙保存会	福井県	越前市

えちぜんとり こし 越前鳥の子紙

指定年月日:平成29年10月2日

保持団体:えちぜんきずきとり こしほぞんかい
越前生漉鳥の子紙保存会

団体の所在地:福井県越前市

概要:越前鳥の子紙は、福井県越前市に伝承されている
がんびし
雁皮紙の製作技術である。雁皮紙は、日本の主要な手漉和紙の一つであり、かすかに黄味を帯びた色合い、滑らかで光沢のある紙肌が特徴である。繊維の短い雁皮を均一な紙に漉きあげるには、高度な技術が求められる。



(参考)ユネスコ無形文化遺産代表一覧表記載「和紙」構成要素(3件)

重要無形文化財の名称	保持団体	県名	市町村名
<small>せきしゅうばんし</small> 石州半紙	石州半紙技術者会	島根県	浜田市
<small>ほんみのし</small> 本美濃紙	本美濃紙保存会	岐阜県	美濃市
<small>ほそかわし</small> 細川紙	細川紙技術者協会	埼玉県	小川町 東秩父村